

新年のご



愛知県議会議員
横井 五六

新年明けましておめでとうございます。皆様には、健やかに初春を迎えられた事とお慶び申し上げます。

昨年から世界中で、今なお猛威を振るっている新型コロナウイルスによる感染拡大は、未だ終息に至らず、多くの人々の生活に大きな脅威となっています。また、これまでの自粛生活の負の影響が、今後顕著にあらわれてくるのが危惧されるため、疲弊した経済の立て直しや学校教育の遅れなどを始めとした、社会生活のケアにも全力で取り組んでいかななくてはなりません。

愛知県では2022年秋の開業を目指すジブリパークや、2026年のアジア競技大会の開催、2027年度のリニア中央新幹線の開業といった愛知のさらなる飛躍につながるプロジェクトが進



愛知県知事
大村 秀章

あけましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症対策と社会経済活動の両立に取り組むとともに、ジブリパークの工事着手や、スタートアップ支援拠点「ステーションAi」の事業開始など、ウィズコロナ・アフターコロナを見据え、「愛知」を「新起動」させる年となりました。

世界は、新型コロナウイルスの感染拡大、グローバル化やデジタル化の加速度的な進展などにより、刻々と変化しています。愛知県が日本の成長エンジンとして、我が国の発展をリードし続けるためには、変化に的確に対応し、新たな付加価値を生み出していかなければなりません。

今年も、国内外から最先端の技術・サービス・人材を取り込みながら、モノづくり産業と融合した愛知独自のスタートアップ・エコシステムを推進し、新たな付加価値を創出する「愛知発イノベーション」の実現を目指します。

「暮らし・経済・環境が調和した輝くあいち」の実現に向けて、全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

また、リニア開業を見据えた社会基盤整備、農林水産業の振興、教育、女性の活躍、医療・福祉、環境、雇用の多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民生活と社会福祉の向上にも取り組むとともに、今年開催予定のロボカップアジアパシフィック大会・ワールドロボットサミット、世界ラリー選手権などのビッグイベントも万全の準備を整え、愛知の魅力を世界中に発信してまいります。

「暮らし・経済・環境が調和した輝くあいち」の実現に向けて、全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

一方で、愛西市においては、市民の皆様が安心して暮らす生活を一日も早く取り戻すために、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」等を活用し新型コロナウイルス感染症対策に関する市独自の支援施策を行っています。

皆様方におかれましては、より良い愛知づくりのために更なるお力添えを賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が一層輝かしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。